

刑事実務(公判準備等) 講義案(五訂版)



監修 : 裁判所職員総合研修所
 定価 : 本体 4,167 円 + 税
 判型 : B5 判
 ページ数 : 474 ページ(本文 455 ページ)
 ISBN : 978-4-906929-62-7
 発行 : 平成 29 年 6 月

内容

本書は、平成24年5月に刊行した四訂補訂版に、その後、刑法等の一部を改正する法律(平成25年法律第49号)による刑の一部執行猶予制度等に対応するように加筆補正されるとともに刑事訴訟法等の一部を改正する法律(平成28年第54号(ただし、平成28年12月1日までに施行のもの))の施行等及び「事件の受付及び分配に関する事務の取扱について」等の通達の改正に伴い必要な改訂がされたものです。

目次(抄)

第1編 公判準備	第8章 公判期日の変更	第1章 総論
第1章 起訴状の受理	第1章 意義	第1章 保管金等に関する主要な根拠法令と取扱準則
第1章 公訴提起の方式	第2章 変更の手続	第2章 保管金及び保管有価証券の意義
第2章 受理の意義	第2編 判決宣告に伴う事務	第3章 保管金等の取扱者
第3章 起訴状の受理者	第1章 刑の執行猶予	第4章 参考資料
第4章 任意の補正	第2章 保護観察	第2章 各論
第5章 受理の方法	第3章 收容手続	第1章 受入事務
第2章 起訴状謄本の送達	第4章 刑執行のための判決書謄抄本	第2章 払出事務
第1章 送達の意義	第5章 保釈保証金の還付	
第2章 送達の権限	第6章 訴訟費用の免除	付録
第3章 送達の方法	第7章 公職選挙法の公職の候補者であった者に対する総括主宰者等の刑事裁判確定の通知	1 事件の受付及び分配に関する事務の取扱について
第4章 送達報告書	第3編 刑の執行猶予取消事務	2 押収物等取扱規程
第5章 起訴状謄本の送達	第1章 刑の執行猶予の取消し	3 押収物等取扱規程の運用について
第3章 弁護士	第2章 取消しの手続	4 押収物等取扱規程に規定する書類及び帳簿諸票の様式について
第1章 弁護士制度の意義	第3章 引致状	5 裁判所の事件に関する保管金等の取扱いに関する規程
第2章 弁護士選任に関する通知等	第4編 押収物の取扱い(書記官事務を中心とする)	6 裁判所の事件に関する保管金等の取扱いに関する規程の運用について
第3章 私選弁護士	第1章 総論	7 下級裁判所会計事務規程等に規定する保管金等の処理に関する書類及び帳簿諸票の様式について
第4章 国選弁護士	第1章 押収物に関する主要な根拠法令と取扱準則	8 保管金事務処理システムを利用した裁判所の事件に関する保管金の取扱いについて
第5章 特別弁護士	第2章 押収物の意義	9 保管金事務処理システムを利用した保管金に関する事務処理の運用について
第4章 事前準備	第3章 押収物等取扱規定に定められた手続の概要	10 刑事事件記録等の事件終結後の送付及び保存に関する事務の取扱いについて
第1章 意義	第4章 取扱者	
第2章 当事者の事前準備	第5章 参考資料	
第3章 事前準備における裁判所の関与	第2章 各論	
第4章 公判前整理手続の活用	第1章 受入事務	
第5章 期日の指定	第2章 保管事務	
第1章 期日の意義	第3章 仮出事務	
第2章 期日の種類	第4章 処分事務	
第3章 公判期日の指定	第5編 保管金等の取扱い(書記官事務を中心とする)	
第6章 被告人の召喚		
第1章 意義		
第2章 召喚の方法		
第7章 公判期日の通知		
第1章 意義		
第2章 公判期日通知の方法		